## 日本語とジェンダー

## 第 18 号

【招待論文】 わたなべまさこ『おかあさま』における修辞的男装 ――ジェンダー越境とジェンダー・イメージ―― 谷口 秀子	1
【書評】 『今どきの日本語―変わることば・変わらないことば』 (遠藤織枝編、ひつじ書房、2018年)	17
【第18回年次大会 基調講演 要旨】 ことばとジェンダー研究――私の視点 · · · · · 遠藤 織枝	23
【第18回年次大会 パネル・ディスカッション:ことばと性差──何が問題なのか 要旨】ことば遣いのジェンダー政策:「女性語」を話すことの意味 ··········· 斎藤 理香ジェンダーと(イン)ポライトネス:ステレオタイプ的見方を再生産していないか?	29
	32 35
【第18回年次大会 研究発表 要旨】 「主婦向けテレビ番組」に組み込まれる前提としてのジェンダー・イデオロギー 西野由起江 上海蔵書楼に残る戦時「女子手紙の書き方」本のジェンダーを考える 河崎みゆき	38 41
【第19回年次大会 パネル・ディスカッション:アサーティブネスとジェンダー 要旨】アサーティブトレーニングとジェンダー――その可能性と課題―― 入江 詩子種々の発話行為におけるアサーティブネス――女性は自己主張に欠けるか?―― 松村 瑞子	45 48
【第19回年次大会 研究発表 要旨】 合コンにおけるフッティング(footing)の実践 宿利由希子 映像作品におけるトランスジェンダー女性の言葉遣い ——メディアにおけるジェンダー・ステレオタイプ変容の可能性について——	51
	54

## 日本語ジェンダー学会

2 0 1 9